



竹内街道 1400年を記念して

竹内街道・横大路(大道)が敷設されて今年で1400年を迎え、各地でさまざまなイベントが予定されています。

市内でも立部の柏木住宅前に大阪府下で第1号となる「緑の一里塚」が設置されました。これはみどり、道標、ベンチが設置されたあらたな道しるべとなるものです。

また竹内街道沿いの自治体などのマスコットキャラクターが乗り込んだ記念専用列車で飛鳥まで向かい、ウォーキングする「竹内街道・横大路1400年活性化キックオフイベント ご当地キャラクターの旅」も行われました。(3月30日)



アスリートから見た「世界」とは

陸上短距離走選手としてオリンピックに4回、世界陸上に6回出場した朝原宣治さんを講師に迎え、国際交流講演会「国際大会や競技から学んだこと」がふるさとびあプラザで行われました。朝原さんはアスリートから見た日本と世界のスポーツ環境の違いなどについて話されました。(3月22日)



いつまでもきれいな歯を

「第16回よい歯の表彰」が市立保健センターで行われ、3歳6カ月児健診で歯の状態のよかった親子が表彰されました。最優良には久田沙織さん・朝陽ちゃん(写真中)、優良には竹村弥生さん、双謙ちゃん(写真右)、榎本明子さん、楓生ちゃん(写真左)が選ばれました。(4月4日)



生きづらさを抱える若者の姿を舞台上で表現

生きづらさを抱える現実世界と仮想現実の2つの世界で交錯するさまざまな思いなどを描いたストーリーを劇団ステージタイガーが舞台上で表現しました。また、ダンスチームMTBR33もゲストとして登場し、一緒に舞台を盛り上げました。(3月27日)



熱いシーズンの幕開け

市民体育館で市民総合体育大会の開会式が行われ、今年も熱いシーズンが幕を開けました。第1部のオープニング演技では、ジャズダンス、ヒップホップ、バトントワリングが披露され、第2部では21団体の選手らによる行進や選手宣誓が行われました。(4月7日)



中学校の生徒会でも被災地支援

去年秋に開催された中学校区フェスタで地域の人たちの協力を得ながら中学校生徒会の皆さんが募金活動を行いました。集まった義援金を市内7中学校の生徒会長が市役所に集まり、高阪俊造教育長に手渡しました。(3月18日)



地域の発展を思い出に

恵我小学校の子どもたちが地元で建設中の高速道路を特別に見学しました。普段は歩くことができない高速道路を見学し、道路に自分の夢や願いなどを書かせてもらいました。地域の人たちの協力があったって実現したこの催し。子どもたちは特別な体験ができました。



春の全国交通安全運動がスタート

春の全国交通安全運動にあわせ「交通安全市民大会」が松原商工会議所で行われました。少年交通指導員委嘱式や交通安全作文コンテスト受賞作品の朗読、警察官による交通安全教室、大塚高校吹奏楽部による演奏、交通安全落語などが行われ交通安全の意識を高めました。(4月6日)

※大阪府下の全小学校を対象にした交通安全作文コンテストで恵我小学校6年生の山田真規子さんが高学年の部(応募者数4901人)の応募の中から最優秀賞に選ばれました。



いろいろな特技を活かす場所に

特技や趣味を活かして、地域で活動している「まっcom」(松原市生涯学習地域サポーター)の人たちが特技を教えたり、パフォーマンスを披露するイベント「まっcom」祭りが市役所市民ロビーで行われ、多くの人を訪れました。(3月25日～27日)

今月の表敬訪問

優秀な成績などをおさめられた皆さんが澤井宏文市長を表敬訪問されました。



北口豊史さん
「第43回日本少年野球春季全国大会」出場



津田萌咲さん
「第35回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会」出場



巽飛香瑠さん(写真左)、西口七海さん(写真右)
「第9回都道府県対抗全日本中学生女子ソフトボール大会」出場